

まちづくりの目標	3	みどりうるおう環境を大切にすまち
政策	2	自然豊かな憩い、安らぐまちにします

施策	2	多機能で魅力ある公園・緑地のあるまちにします	担当部(統括部)	都市整備部
----	---	------------------------	----------	-------

【実現している姿】

目標	公園の安全が維持され、安心して利用できています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	誰もが快適に利用でき、楽しめる公園となっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	新幹線公園が市の魅力として市内外の人に認知され、多くの人を訪れています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
市民1人あたりの公園整備水準	目標	—	—	2.8㎡	2.8㎡	2.9㎡	2.9㎡	3.0㎡	3.0㎡	3.0㎡	5.0㎡以上
	実績	2.8㎡	2.8㎡	2.8㎡	2.8㎡	2.8㎡					
公園利用・管理についてのワークショップ開催(設置)公園数	目標	—	—	0園	1園	1園	1園	2園	3園	3園	10園
	実績	0園	0園	0園	1園	1園					
新幹線公園公開事業の延参加者数	目標	—	—	5,750人	6,000人	7,000人	8,000人	9,000人	10,000人	10,000人	12,000人
	実績	5,708人	5,629人	6,465人	7,985人	7,640人					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

○公園の安全性の強化						
定期診断により公園遊具の計画的な補修を行います。また、防犯上の観点から、樹木剪定により公園内の見通しを良くします。						
平成27年度事業 ◎公園維持管理事業120,809千円・◇公園遊具補修事業9,187千円(公園みどり課)						
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第5期実施計画期間 平成28年度		後期終了年度 平成32年度
計画	公園施設の定期補修計画の策定	遊具施設の定期補修	遊具施設の定期補修	遊具施設の定期補修	遊具施設の定期補修	遊具施設の定期補修
取組実績	公園・ちびっこ広場等の詳細図等の基礎資料を確認し、現場確認を実施した。					
成果	老朽化が著しく、危険度の高い遊具を優先的に修繕したことで、安全度を高めることができた。					
次年度課題	利用、使用の多い公園は、頻りに現場確認するなど、損耗、老朽の状況を注視する必要がある。また、危険性は低いが部分修繕が必要な遊具は、現場調査を行い、計画的な修繕を実施する。					
計画	公園遊具の定期危険度判定	公園遊具の定期危険度判定	公園遊具の定期危険度判定	公園遊具の定期危険度判定	公園遊具の定期危険度判定	公園遊具の定期危険度判定
取組実績	公園遊具の点検を定期的に実施した。					
成果	点検結果に基づいて補修を行い、安全性を確保した。					
次年度課題	—					

	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	公園樹木の剪定	公園樹木の剪定	公園樹木の剪定	公園樹木の剪定	公園樹木の剪定	公園樹木の剪定
取組実績	都市公園の外縁部、出入口部の剪定を行った。					
成果	公園内の視認性を確保することができた。					
次年度課題	樹木の枯枝による落下事故を未然に防止するため、落下の恐れがある樹木を現場調査し、最優先に剪定を実施する。					
計画	公園施設・遊具の日々点検・補修	公園施設・遊具の日々点検・補修	公園施設・遊具の日々点検・補修	公園施設・遊具の日々点検・補修	公園施設・遊具の日々点検・補修	公園施設・遊具の日々点検・補修
取組実績	公園バトロールの実施及び公園施設の塗装等の軽補修を実施した。					
成果	公園施設の安全性の確保を図ることができた。					
次年度課題	—					

◎公園の多機能化						
高齢社会に対応した健康遊具の設置や、災害時に対応できる防災機能を備えた公園の整備を行います。						
平成27年度事業 ◇公園遊具補修事業9,187千円(公園みどり課)						
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	設置場所、設置遊具の選定	定量的な健康遊具の設置	定量的な健康遊具の設置	定量的な健康遊具の設置	定量的な健康遊具の設置	定期補修計画に合わせて、定量的な健康遊具の設置
取組実績	まちごとフィットネスタウン事業において、別府公園などの公園に健康遊具を9基新設した。					
成果	ウォーキングを通じて、市民の健康増進のための公園利用が図れた。					
次年度課題	健康遊具が設置されていない公園を中心に設置場所を選定するための調査を行い、地元自治会の意見を聞きながら検討を進める。					
計画	防災公園の工事(UR)	防災公園の工事(UR)	防災公園の工事(UR)	防災公園供用開始	—	
取組実績	防災公園(UR)の整備の進捗管理を行った。					
成果	防災公園の整備が一定進んだ。					
次年度課題	—					
計画	別府公園で試験的に実施、検証	別府公園で花壇管理に向けて人材育成を図る。	別府公園で地域市民による花壇造成が進んでいる。	別府公園で市民による花壇管理が取り組まれている。	別府公園で市民による花壇管理が取り組まれている。	様々な協働による公園の企画運営の支援
取組実績	地元自治会に呼びかけ、別府公園を花壇活動の場として活用いただけるよう、花と木の実践教室を開催した。					
成果	公園内で地域市民の花壇及び苗圃の管理活動に向けて前向きな取組みが行われた。					
次年度課題	引き続き、別府公園で実践教室を連続開催し草花の管理方法等を学んでもらい、花壇管理の人材育成を図る。					

◎新幹線公園の充実

展示車両の整備・充実を図るとともに、野鳥観察公園としても整備します。

平成27年度事業 ☆電気機関車等公開事業50,301千円(公園みどり課)

	第5期実施計画期間					後期終了年度 平成32年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
計画	目視による展示車両の点検	目視による展示車両の点検及び修繕内容の整理	展示車両全体の修繕	目視による展示車両の点検	目視による展示車両の点検	展示車両等の再塗装
取組実績	電気機関車等管理指導員によって、車両の点検を実施した。					
成果	点検結果での不具合箇所を修繕し、車両へのスムーズな出入りが可能となった。					
次年度課題	—					
計画	車両説明看板の検討及びホームページの充実	車両説明看板のデザイン及びホームページの充実	車両説明看板の設置及びホームページの充実	車両説明看板の設置及びホームページの充実	車両説明看板の設置及びホームページの充実	
取組実績	ホームページで新幹線公園の車両写真の追加及び新幹線車両の説明内容の充実を図った。					
成果	車両内部公開時の来園者数が桜の開花時期(3月)に約300人増加した。					
次年度課題	引き続き新幹線公園をホームページ等によりPRする。また、説明内容の充実を図る。					
計画	車両の公開を実施	車両の公開を実施	車両の公開を実施	車両の公開を実施	車両の公開を実施	
取組実績	毎月第2・4日曜日の公開日に加え3月、4月、5月は毎週日曜日を公開日とした。					
成果	車両内部公開時の来園者数が桜の開花時期(3月)に約300人増加した。					
次年度課題	—					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

新幹線公園の充実						
O系新幹線車両と電気機関車を展示している人気のスポットであり、市の魅力として充実し、市内外に向け積極的にPRします。						
平成27年度事業 ☆電気機関車等公開事業50,301千円(公園みどり課)						
	平成25年度	平成26年度	第5期実施計画期間			後期終了年度
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	目視による展示車両の点検、車両等再塗装	目視による展示車両の点検。修繕内容の整理。	展示車両全体の修繕	目視による展示車両の点検	目視による展示車両の点検	展示車両等の再塗装
取組実績	電気機関車等管理指導員により車両点検を実施した。また、車体塗装の剥離が顕著であり専門家の意見を確認した。					
成果	指導員の点検により、車両内の安全が確保された。また、車両の老朽度合が把握でき、修繕内容が確認できた。					
次年度課題	専門家の意見を聞きながら、計画的に修繕が図れるよう内容を整理する。					
計画	車両説明看板の検討	車両説明音声装置及び電源施設の設置内容の整理、ホームページの充実	車両説明音声装置及び電源施設の検討、ホームページの充実	車両説明音声装置及び電源施設の設置、ホームページの充実	ホームページの充実	
取組実績	市ホームページにおいて、新幹線公園の車両写真を追加し、新幹線車両の説明内容の充実を図った。					
成果	車両内部公開時の来園者数が桜の開花時期(3月)に約300人増加した。					
次年度課題	引き続き新幹線公園をホームページ等により説明内容の充実を図る。					
計画	車両公開日増加の結果検討	車両の公開を実施	車両の公開を実施	車両の公開を実施	車両の公開を実施	
取組実績	毎月第2・4日曜日の公開日に加え3月、4月、5月は毎週日曜日を公開日とした。					
成果	車両内部公開時の来園者数が桜の開花時期(3月)に約300人増加した。					
次年度課題	—					